

2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

1

連結業績の概要

- 1) 新型コロナウイルスの影響 … P.3
- 2) 連結業績概要 … P.5
- 3) 営業利益の増減要因 … P.6
- 4) セグメント別売上高・営業利益 … P.7

2

連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 … P.9

3

2021年3月期 業績予想

- 1) 下期見通し … P.16
- 2) 業績予想 … P.17
- 3) セグメント別売上高・営業利益 … P.18
- 4) 海外地域別売上高 … P.19

4

TOPICS

- 1) セルフチェックアウトへの取組み … P.21

参考資料

2021年3月期 第2四半期累計期間

- ・損益計算書・包括利益計算書 … P.27
- ・貸借対照表 … P.28
- ・キャッシュ・フロー計算書 … P.29
- ・設備投資他 … P.30

(予想比)

- ・連結業績概要 … P.31
- ・セグメント別売上高・営業利益 … P.32
- ・海外地域別売上高 … P.33

2021年3月期 業績予想

- ・セグメント別業績(半期) … P.34
- ・設備投資他 … P.35
- ・期末配当 … P.36



2021年3月期 第2四半期

1 **連結業績の概要**

第2四半期累計期間

米 国	【営 業 活 動】	大きな制約を受け、多くの商談および納品が延伸。 新規感染者数が再び増加傾向にあり、活動制限は継続。
	【保守サービス】	保守活動は徐々に回復している。
欧 州	【営 業 活 動】	主要国の経済活動は徐々に再開しているが、米国同様に多くの商談および納品が延伸。第二波の影響を懸念。
	【保守サービス】	保守活動は徐々に回復している。
ア ジ ア	【営 業 活 動】	主要国での営業活動の制約により、多くの商談および納品が延伸。新規商談に影響。
	【保守サービス】	主要国での保守活動は徐々に回復している。
中 国	【営 業 活 動】	大きな制約もなく、通常通りの営業活動・保守サービスを実施。
	【保守サービス】	
海外 生産拠点	中 国	4月以降生産・調達ともに正常化。
	フィリピン	段階的に稼働率を引き上げ、現在は影響なし。

第2四半期累計期間

金融市場

営業活動が制約されたことにより、商談および納品は延伸傾向。

流通・交通市場

一部の商談・納品が下期に延伸。
新型コロナウイルス感染症対策として、セルフ機の需要は増加傾向。

遊技市場

ほぼ全てのホールで営業を再開しているが、来店客の戻りが遅く、
新規出店および設備投資には慎重な姿勢。
廃業する店舗も増加傾向。

売上高

新型コロナウイルス感染症拡大による活動制限を受け、販売が減少。

営業利益

売上高の減少などにより前年同期から大幅な減益。

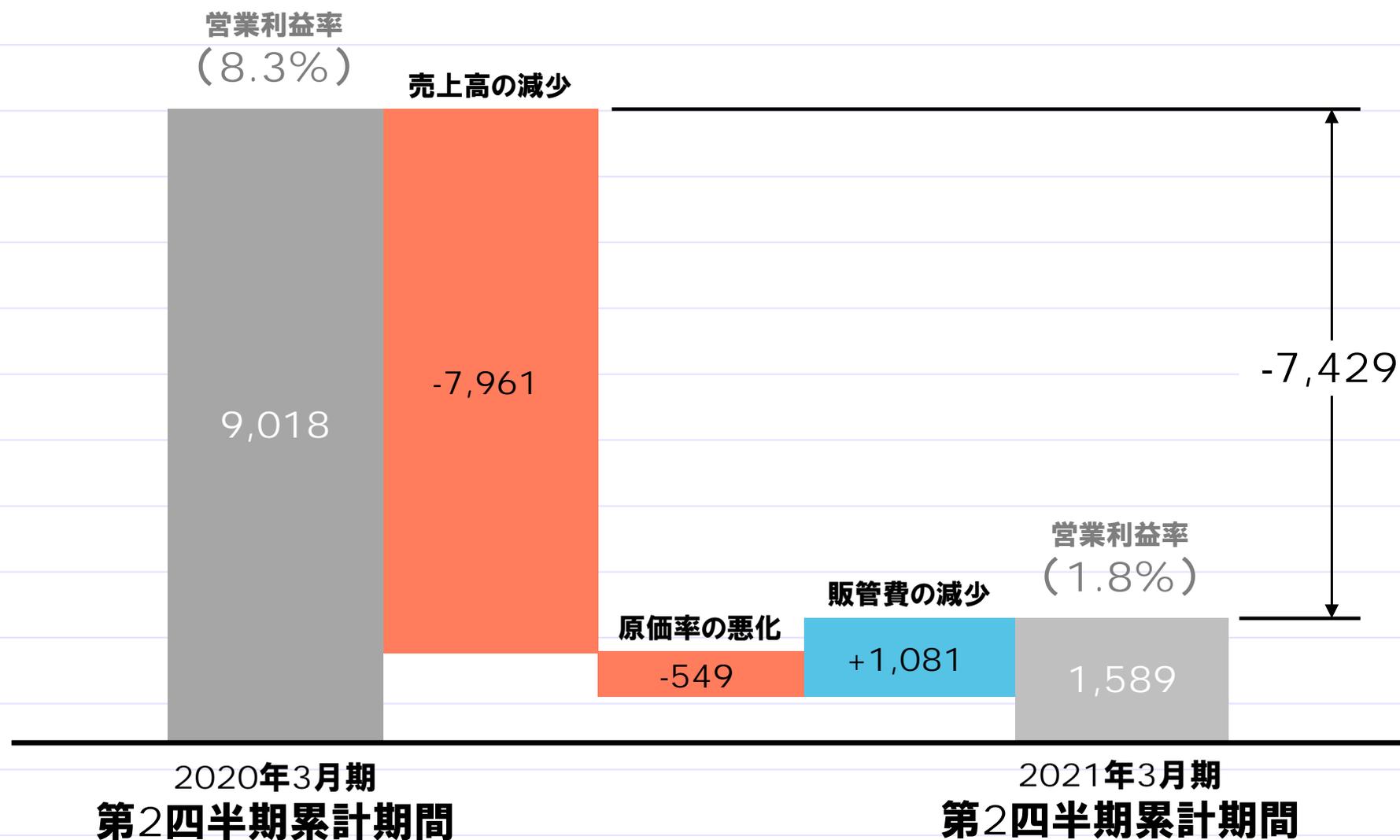
(百万円)	2020年3月期		2021年3月期		前年同期比
	第2四半期累計期間	売上高比率	第2四半期累計期間	売上高比率	
売上高	108,505	100.0%	88,625	100.0%	-18.3%
保守売上高	35,489	32.7%	34,750	39.2%	-2.1%
営業利益	9,018	8.3%	1,589	1.8%	-82.4%
経常利益	8,316	7.7%	1,913	2.2%	-77.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,859	4.5%	-63	-	-
※ EBITDA	15,772	14.5%	8,906	10.0%	-43.5%

為替 レート	ドル	109 円	107 円
		ユーロ	121 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

単位:百万円

売上高減少等により減益



(百万円)	売上高			営業利益		
	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比
	第2四半期累計期間			第2四半期累計期間		
※ 海外市場	47,564	42,409	-5,155 -10.8 %	4,047	9	-4,038 -99.8 %
金融市場	22,335	19,208	-3,127 -14.0 %	2,068	1,893	-175 -8.5 %
流通・交通市場	25,483	20,933	-4,550 -17.9 %	2,919	1,164	-1,755 -60.1 %
遊技市場	10,543	4,874	-5,669 -53.8 %	1,293	-279	-1,572 - %
その他	2,578	1,199	-1,379 -53.5 %	-1,309	-1,197	+112 - %
合計	108,505	88,625	-19,880 -18.3 %	9,018	1,589	-7,429 -82.4 %

※第2四半期よりアクレック社を連結業績に組み入れ

2021年3月期 第2四半期

2 **連結業績の詳細**

主要製品の販売は低調

第2四半期よりアクレック社を連結業績に組み入れ

百万円	2020年3月期 第2四半期累計期間	2021年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	47,564	42,409	-5,155 -10.8 %
構成比率	43.8 %	47.9 %	+4.1 pt
営業利益	4,047	9	-4,038 -99.8 %
構成比率	44.9 %	- %	- pt
営業利益率	8.5 %	0.0 %	-8.5 pt

業績のポイント

金融市場向け

紙幣入出金機

リテール市場向け

紙幣硬貨入出金機

➡ 欧米で販売は低調

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、小売店、カジノ、OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣入出金機
RBGシリーズ



紙幣硬貨入出金機
CI-100シリーズ



紙幣整理機
UWシリーズ

(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	
	第2四半期累計期間			現地通貨ベース
米州	16,954	13,374	-3,580 -21.1 %	-19.9%
欧州	20,345	19,222	-1,123 -5.5 %	-5.4%
アジア	6,511	6,359	-152 -2.3 %	-
中国	2,265	2,535	+270 +11.9 %	+15.0%
OEM	3,753	3,453	-300 -8.0 %	-8.0%
合計	47,564	42,409	-5,155 -10.8 %	-

■ 米州 … 金融・リテール市場向け製品の販売が低調

■ 欧州 … 金融・リテール市場向け製品の販売が低調

第2四半期よりアクレック社を連結業績に組み入れ

■ アジア … 金融市場向け製品の販売が低調。

■ 中国 … 金融市場向け製品の販売は堅調。

■ OEM … ATM用紙幣入出金ユニットの販売は堅調。

主要製品の販売は低調

百万円	2020年3月期 第2四半期累計期間	2021年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	22,335	19,208	-3,127 -14.0 %
構成比率	20.6 %	21.7 %	+1.1 pt
営業利益	2,068	1,893	-175 -8.5 %
構成比率	22.9 %	- %	- pt
営業利益率	9.3 %	9.9 %	+0.6 pt

業績のポイント

- オープン出納システム
- 窓口用紙幣硬貨入出金機

➡ 営業活動が制限され販売は低調

セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への
販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ



多能式紙幣両替機
ENシリーズ

主要製品の販売は低調

百万円	2020年3月期 第2四半期累計期間	2021年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	25,483	20,933	-4,550 -17.9 %
構成比率	23.5%	23.6%	+0.1 pt
営業利益	2,919	1,164	-1,755 -60.1 %
構成比率	32.4%	- %	- pt
営業利益率	11.5 %	5.6 %	-5.9 pt

業績のポイント

- レジつり銭機
- 売上金入金機

➡ 営業活動が制限され販売は低調

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社、たばこメーカー、病院、自治体等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



売上金入金機
DSSシリーズ



小型入金機
DSシリーズ

主要製品の販売は低調

百万円	2020年3月期 第2四半期累計期間	2021年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	10,543	4,874	-5,669 -53.8 %
構成比率	9.7 %	5.5 %	-4.2 pt
営業利益	1,293	-279	-1,572 - %
構成比率	14.3 %	- %	- pt
営業利益率	12.3 %	- %	- pt

業績のポイント

☑ カードシステム

➡ ホールの営業自粛などにより販売は低調

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機



賞品保管機
JKシリーズ

新事業の早期事業化に向けた投資を推進

百万円	2020年3月期 第2四半期累計期間	2021年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	2,578	1,199	-1,379 -53.5 %
構成比率	2.4 %	1.4 %	-1.0 pt
営業利益	-1,309	-1,197	+112 - %
構成比率	- %	- %	- pt
営業利益率	- %	- %	- pt

業績のポイント

- ☑ 新事業部門へ戦略的投資
 - ➡ 人的リソースの投入
 - ・実証実験 など

セグメントの概要

4つの報告セグメントに属さない販売・保守

主要製品・事業



顔認証システム



ロボットSI事業

2021年3月期

3 **通期業績予想**

海外市場

欧米のリテール市場におけるセルフチェックアウトのニーズはさらに高まると予想しているが、事業活動の本格化にはなお時間を要する見込み。

金融市場

金融機関の予算凍結なども見受けられるが、更新需要の獲得および保守売上高の増加を見込む

流通・交通市場

飲食店などの店舗閉鎖等のリスクはあるものの、高まるセルフチェックアウトのニーズを捉え、売上高の増加を予想。

遊技市場

設備投資に対する慎重な姿勢が継続。
廃業する店舗も増加傾向。

売上高

上期に新型コロナウイルス感染症による活動制限を受けたことにより
前期に比べ減収を予想。

営業利益

売上高の減少や新事業への継続的投資により、前期に比べ減益を予想。

(百万円)	2020年3月期		2021年3月期		前期比
	通期	売上高 比率	通期 予想	売上高 比率	
売上高	224,170	100.0%	210,000	100.0%	-6.3%
保守売上高	71,099	31.7%	72,000 73,000	34.8%	+2.7%
営業利益	17,927	8.0%	6,000 8,000	3.8%	-55.4%
経常利益	15,657	7.0%	5,500 8,000	3.8%	-48.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,961	4.0%	2,500 3,500	1.7%	-60.9%
為替 レート	ドル	109 円	105 円		
	ユーロ	121 円	120 円		

※新型コロナウイルス感染拡大による影響については、
国・地域により差はあるものの、経済社会活動の段階的再開に伴い、
当社の業績が緩やかに回復するとの前提の下、算定を行っています。

業績予想値

上段:2020年 8月7日予想
下段:2020年 11月6日予想

(百万円)	売上高			営業利益		
	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期 予想	前期比	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期 予想	前期比
海外市場	103,621	105,000 103,000	-621 -0.6 %	9,780	1,000 1,500	-8,280 -84.7 %
金融市場	42,262	45,000 46,500	+4,238 +10.0 %	3,314	5,000 6,500	+3,186 +96.1 %
流通・交通 市場	52,487	45,000 46,000	-6,487 -12.4 %	5,198	2,500 3,000	-2,198 -42.3 %
遊技市場	20,753	12,000 11,500	-9,253 -44.6 %	1,998	0 -500	-2,498 - %
その他	5,045	3,000	-2,045 -40.5 %	-2,364	-2,500	-136 - %
合計	224,170	210,000	-14,170 -6.3 %	17,927	6,000 8,000	-9,927 -55.4 %

業績予想値

上段:2020年 8月7日予想
下段:2020年11月6日予想

(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	前期比	現地通貨ベース
	通 期	通期予想		
米州	38,189	35,000 34,000	-4,189 -11.0 %	-7.8%
欧州	43,313	50,000	+6,687 +15.4 %	+16.2%
アジア	14,802	14,000	-802 -5.4 %	-
中国	5,694	6,000	+306 +5.4 %	+6.3%
OEM	7,316	6,000 5,000	-2,316 -31.7 %	-31.7%
合 計	103,621	105,000 103,000	-621 -0.6 %	-

業績予想値

上段:2020年 8月7日予想
下段:2020年11月6日予想

TOPICS



セルフチェックアウト への取組み

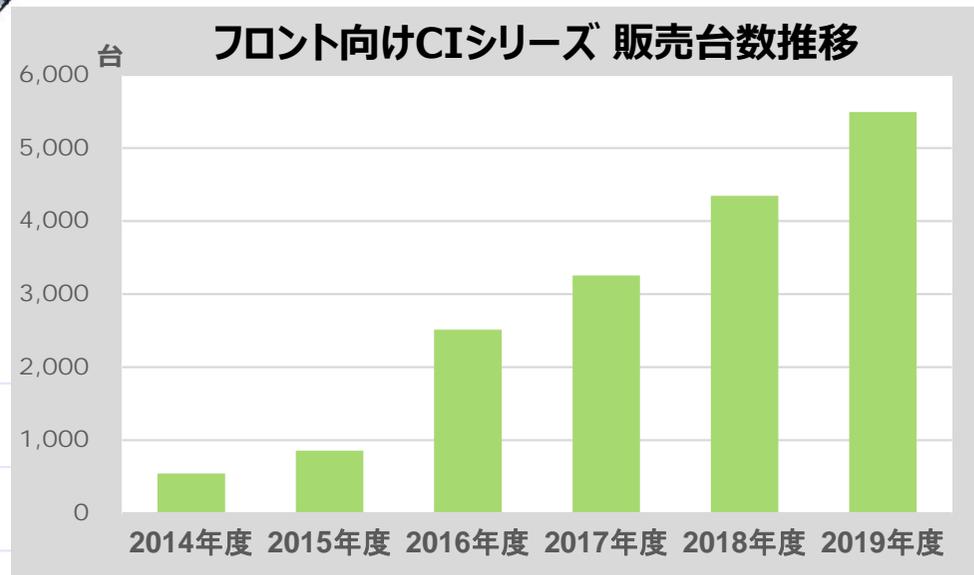
海外

欧米を中心にセルフチェックアウトのニーズが拡大

フロント向け紙幣・硬貨入出金機 CIシリーズ



バックオフィス向け 紙幣・硬貨入出金機 CIシリーズ



海外

アメリカ最大級のディスカウントストア「ダラー・ゼネラル」から セルフチェックアウトレジの紙幣・硬貨つり銭機「CI-10」を受注

DOLLAR GENERAL

- ・米国内44州に15,000店舗以上を展開する最大級のディスカウントストア
- ・売上高256億ドル（約2.8兆円）
- ・従業員数135,000人
- ・CI-10納入時期 2020年度 下期より



DOLLAR GENERAL社 Annual Reportより

海外

ACRELEC

- ・グローリーとのシナジーの創出
- ・KIOSKに加え、Click&Collectや
テーブル・サービス・ソリューションなどを展開

● 市場環境の変化 →

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、※Dark Storeが増加

※Dark Store :
ネットで注文した商品を店舗やドライブスルーで受け取る非接触型の
ショッピングスタイル「Click & Collect」を導入した小売店



セルフチェックアウト

Click & Collect

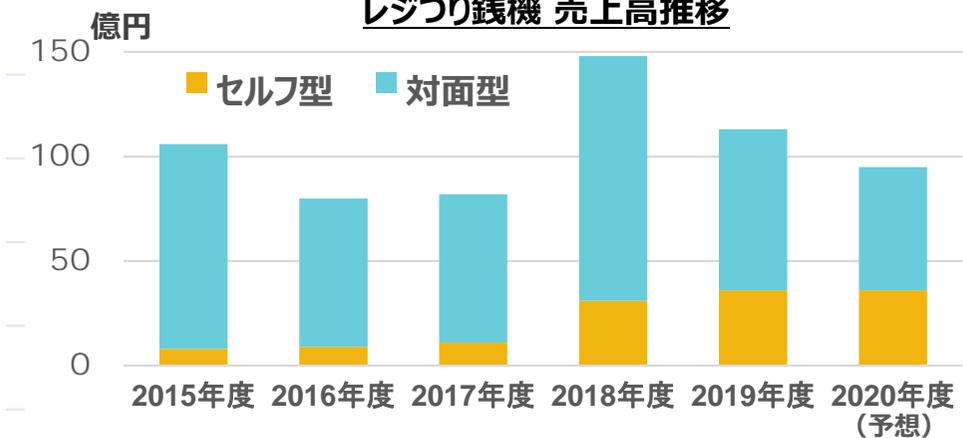
国内

セルフ機の需要拡大

スーパーで稼働するセルフレジ向け
紙幣・硬貨つり銭機「RT/RAD-380」シリーズ



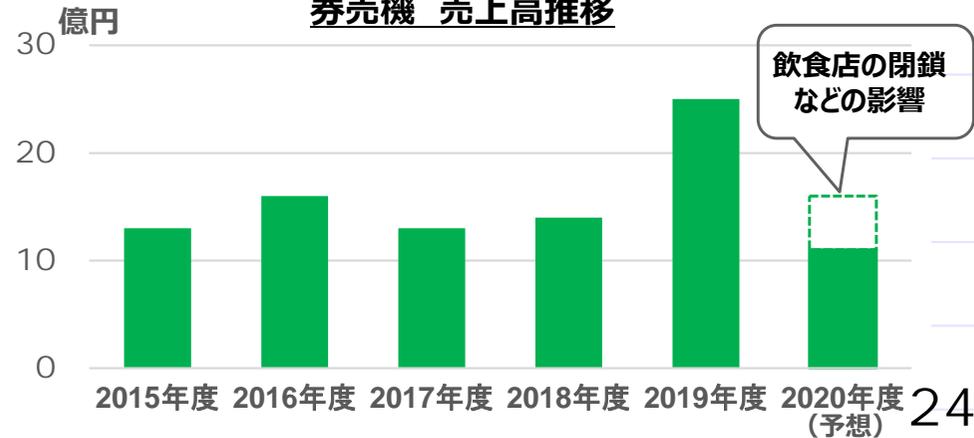
レジつり銭機 売上高推移



電子マネー、クレジットカード、QR決済に対応した
タッチパネル式券売機「VT-T20M」シリーズ



券売機 売上高推移



国内

医療費後払いシステムの需要拡大



FFHシリーズ



FHP-Sシリーズ

診療費支払機



会計の待ち時間をゼロに!

待たずにラクへだ



- 東京衛生病院 様 (2018年7月稼働)
- 順天堂大学 医学部附属順天堂医院 様 (2019年4月稼働)
- 東京医科歯科大学 医学部附属病院 様 (2019年4月稼働)
- 京都府立医科大学 附属病院 様 (2020年1月稼働)
- 茨城県立中央病院 様 (2020年3月稼働)
- 神戸大学 医学部附属病院 様 (2020年4月稼働)
- 関西医科大学附属病院 様 (2020年4月稼働)
- 大阪大学医学部附属病院 様 (2020年4月稼働)
- 東北大学病院 様 (2020年6月稼働)
- 松田病院 様 (2020年6月稼働)
- 横浜市立市民病院 様 (2020年7月稼働)
- けいゆう病院 様 (2020年7月稼働)
- 獨協医科大学 埼玉医療センター様 (2020年9月稼働)



參考資料



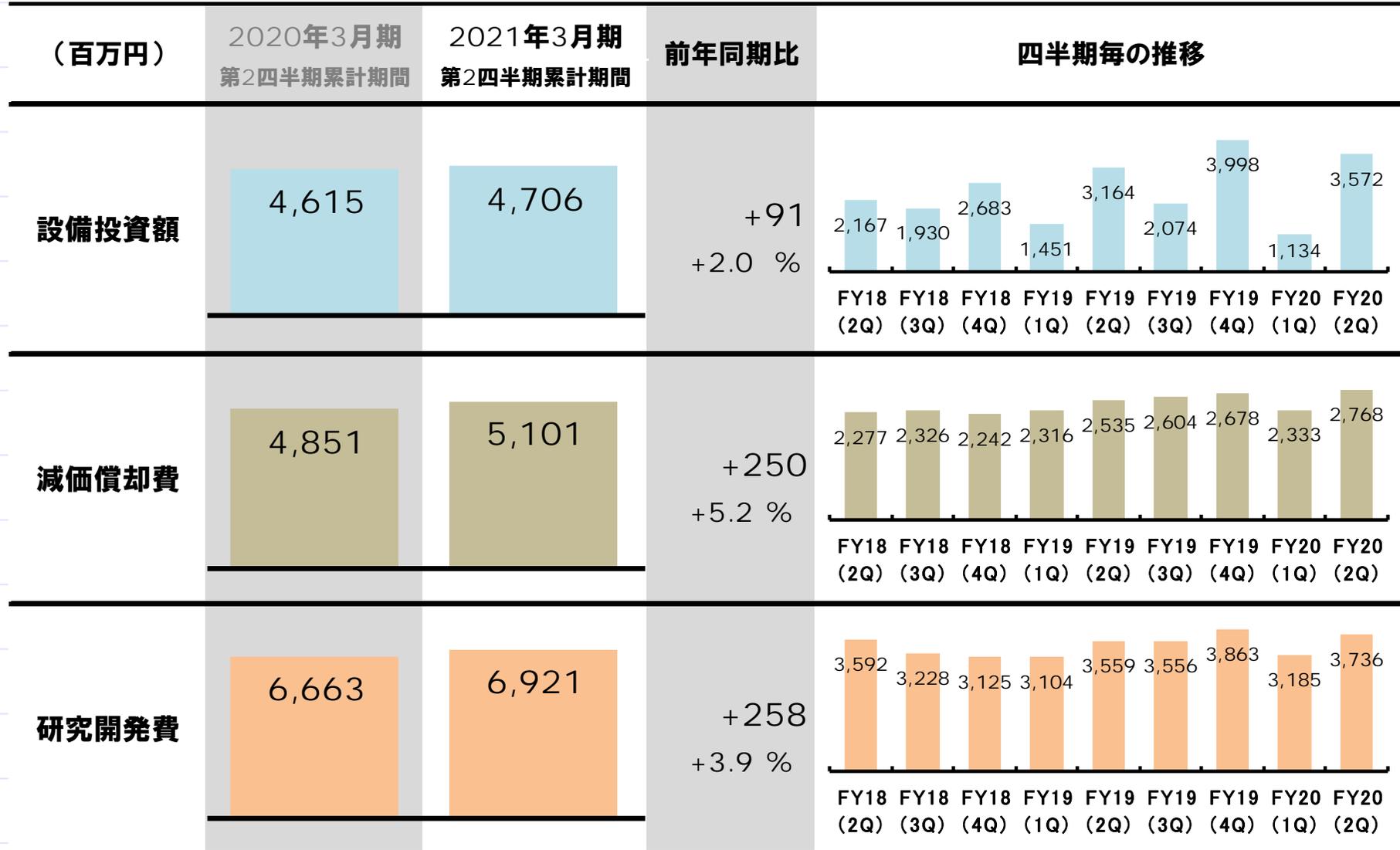
(百万円)	2020年3月期		2021年3月期		増減
	第2四半期累計期間	売上高比率	第2四半期累計期間	売上高比率	
売上高	108,505	100.0%	88,625	100.0%	-19,880
売上原価	65,054	60.0%	53,684	60.6%	-11,370
販売費及び一般管理費	34,432	31.7%	33,351	37.6%	-1,081
営業利益	9,018	8.3%	1,589	1.8%	-7,429
営業外収益	409	0.4%	864	1.0%	+455
営業外費用	1,110	1.0%	541	0.6%	-569
経常利益	8,316	7.7%	1,913	2.2%	-6,403
特別利益	0	0.0%	30	0.0%	+30
特別損失	131	0.1%	79	0.1%	-52
税金等調整前四半期純利益	8,186	7.5%	1,864	2.1%	-6,322
法人税等	2,715	2.5%	1,651	1.9%	-1,064
当期純利益	5,470	5.0%	213	0.2%	-5,257
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,859	4.5%	-63	-0.1%	-4,922
当期純利益	5,470	5.0%	213	0.2%	-5,257
その他有価証券評価差額金	-191		528		+719
為替換算調整勘定	-2,927		-2,132		+795
退職給付に係る調整額	68		179		+111
その他の包括利益合計	-3,050	-2.8%	-1,416	-1.6%	+1,634
包括利益	2,419	2.2%	-1,203	-1.4%	-3,622

(百万円)	2020年3月末	2020年9月末	増減	(百万円)	2020年3月末	2020年9月末	増減
現預金・有価証券	73,583	51,090	-22,493	買掛債務	18,500	15,077	-3,423
売掛債権	51,220	41,632	-9,588	短期借入金	24,951	20,936	-4,015
棚卸し資産	51,681	62,109	+10,428	その他	42,172	38,520	-3,652
その他	4,924	6,929	+2,005	流動負債合計	85,623	74,533	-11,090
流動資産合計	181,408	161,760	-19,648	長期借入金	46	7,022	+6,976
有形固定資産	38,503	38,939	+436	その他	35,950	43,186	+7,236
顧客関係資産	17,968	17,913	-55	固定負債合計	35,996	50,208	+14,212
のれん	43,246	54,981	① +11,735	負債合計	121,620	124,741	+3,121
その他	6,701	7,418	+717	資本金	12,892	12,892	0
無形固定資産	67,915	80,312	+12,397	利益剰余金	163,070	160,940	-2,130
投資その他の資産	20,935	22,745	+1,810	その他	11,181	5,183	-5,998
固定資産合計	127,354	141,996	+14,642	純資産合計	187,143	179,015	-8,128
資産合計	308,763	303,757	-5,006	負債純資産合計	308,763	303,757	-5,006

①アクレック買収により、のれんは増加。



(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	増減
	第2四半期累計期間		
営業活動によるキャッシュフロー	10,266	1,608	-8,658
投資活動によるキャッシュフロー	-6,479	-17,815	-11,336
財務活動によるキャッシュフロー	-10,248	-4,644	+5,604
現金及び現金同等物の増減額	-7,725	-21,503	-
フリーキャッシュフロー	3,787	-16,207	-19,994

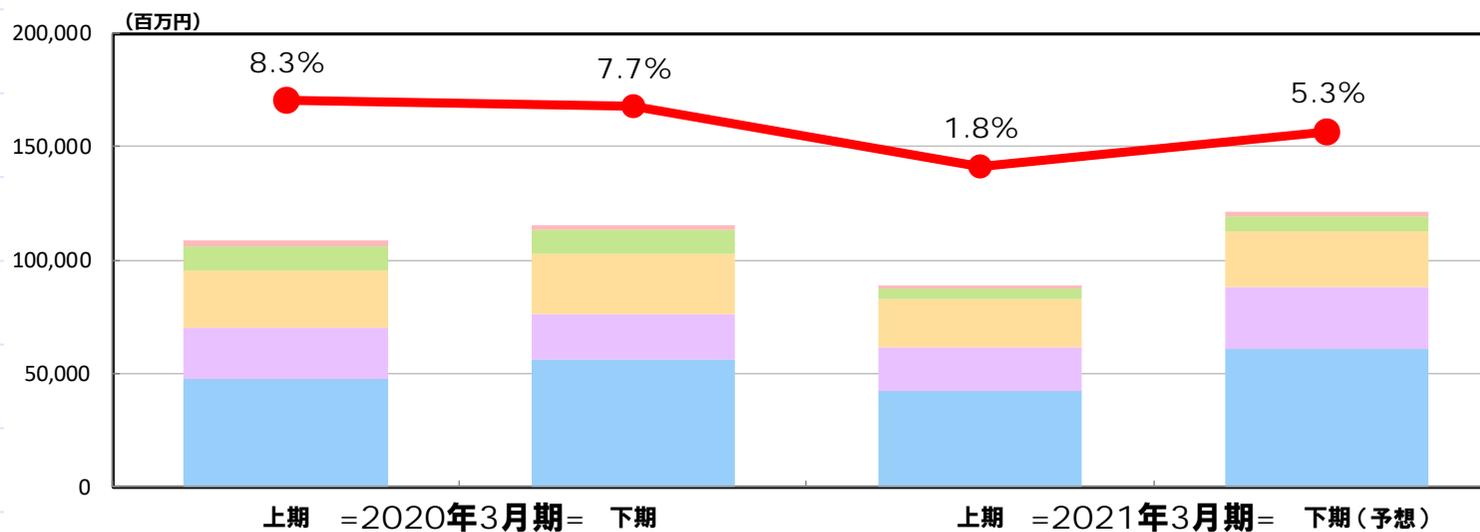




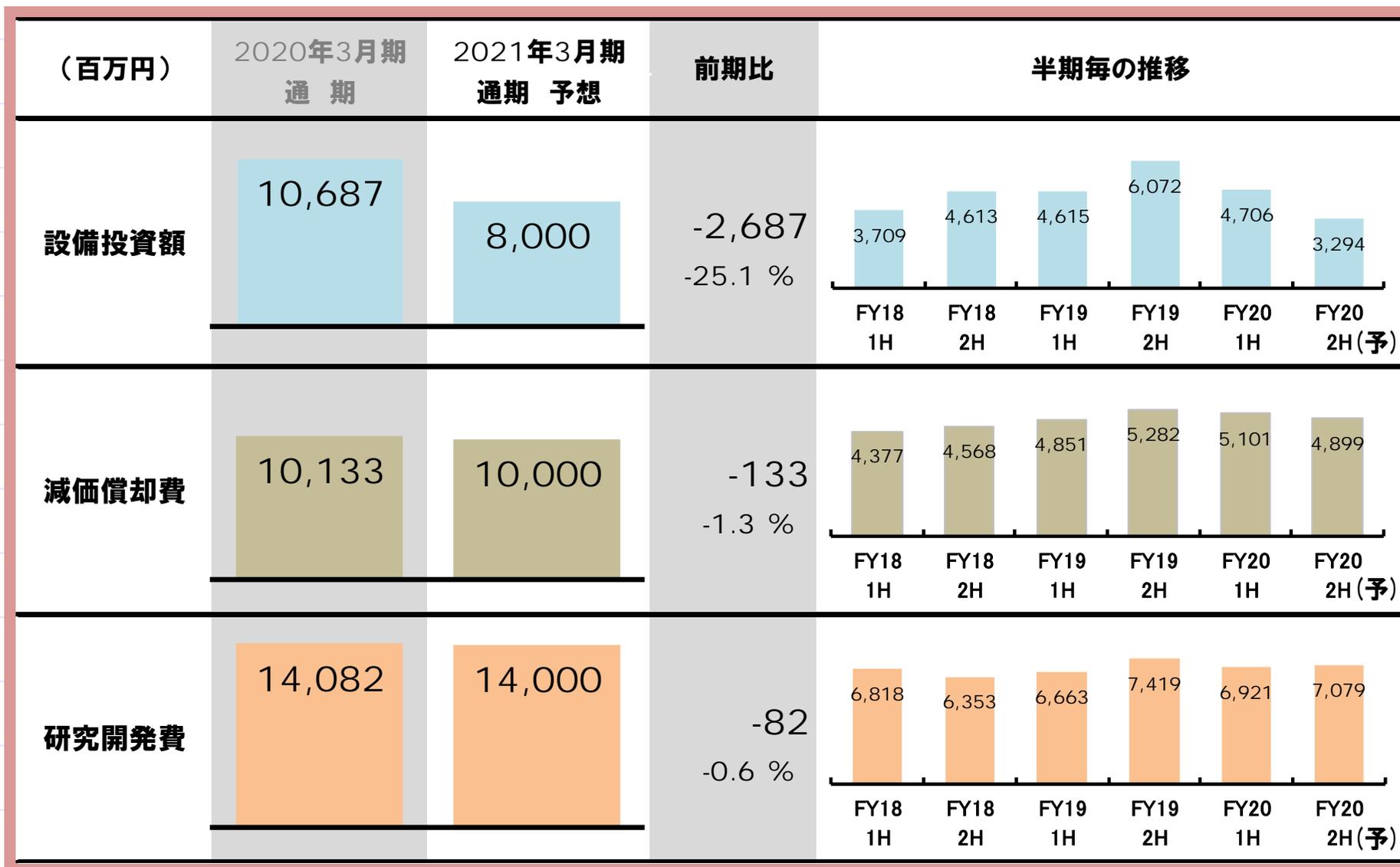
(百万円)	2021年3月期 第2四半期累計期間				予想比
	予想	売上高 比率	実績	売上高 比率	
売上高	85,000	100.0%	88,625	100.0%	+3,625 +4.3%
保守売上高	33,000	38.8%	34,750	39.2%	+1,750 +5.3%
営業利益	-2,000	-2.4%	1,589	1.8%	+3,589 -
経常利益	-2,000	-2.4%	1,913	2.2%	+3,913 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-3,000	-3.5%	-63	-0.1%	+2,937 -
EBITDA	5,030	5.9%	8,906	10.0%	+3,876 +77.1%
為替 レート	ドル	105 円	107 円		
	ユーロ	120 円	121 円		

(百万円)	売上高			営業利益		
	第2四半期累計期間		予想比	第2四半期累計期間		予想比
	予想	実績		予想	実績	
海外市場	40,000	42,409	+2,409 +6.0 %	-2,000	9	+2,009 - %
金融市場	19,000	19,208	+208 +1.1 %	1,000	1,893	+893 +89.3 %
流通・交通市場	20,000	20,933	+933 +4.7 %	500	1,164	+664 +132.8 %
遊技市場	4,500	4,874	+374 +8.3 %	-500	-279	+221 - %
その他	1,500	1,199	-301 -20.1 %	-1,000	-1,197	-197 - %
合計	85,000	88,625	+3,625 +4.3 %	-2,000	1,589	+3,589 - %

(百万円)	第2四半期累計期間		予想比	現地通貨ベース
	予想	実績		
米州	14,000	13,374	-626 -4.5 %	-1.8%
欧州	18,000	19,222	+1,222 +6.8 %	-1.1%
アジア	5,500	6,359	+859 +15.6 %	-
中国	2,700	2,535	-165 -6.1 %	+1.3%
OEM	2,500	3,453	+953 +38.1 %	-
合計	40,000	42,409	+2,409 +6.0 %	-



(百万円)	上期実績		下期予想		通期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	42,409	9	60,591	1,491	103,000	1,500
金融市場	19,208	1,893	27,292	4,607	46,500	6,500
流通・交通市場	20,933	1,164	25,067	1,836	46,000	3,000
遊技市場	4,874	-279	6,626	-221	11,500	-500
その他	1,199	-1,197	1,801	-1,303	3,000	-2,500
合計	88,625	1,589	121,375	6,411	210,000	8,000



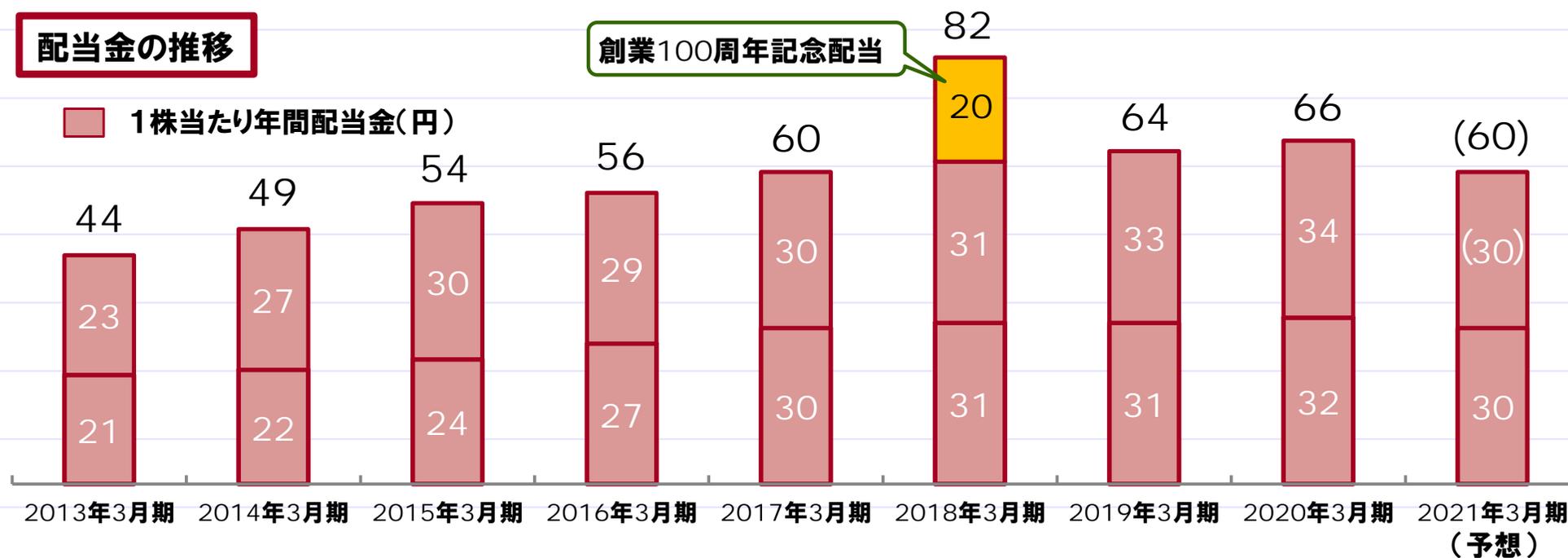
利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針とし、

連結配当性向30%以上を目標に、配当を実施することとしております。

	第2四半期末	期末(予定)	年間(予定)
1株当たりの配当金	30円	30円	60円

配当金の推移



<注意事項>

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きくことなる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。